

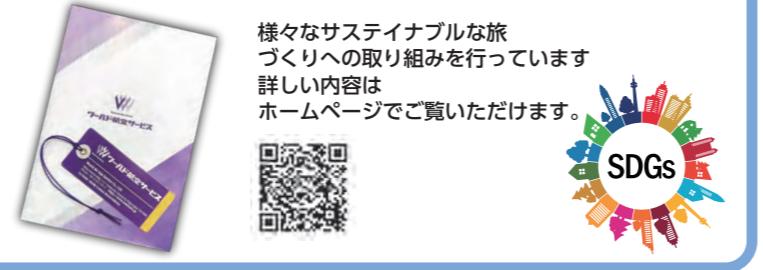
# 「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまで、これからも、いつまでも。  
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはあります。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまで、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

## ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

### ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

#### ●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立します。

#### ●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前に支払っていただきます。

#### ●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

#### ●旅行代金に含まれるもの

(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。  
①運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)  
②送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金  
③宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り宿泊2名に宿泊した場合を基準にします。)  
④食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金  
⑤添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用  
⑥観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等  
⑦航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金  
⑧団体行動時の必要な心付け  
⑨旅行日程中の海外の空港税、同額税、同空港利用料  
⑩その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの

(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくとも払戻しの対象外となります。

#### ●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を示例します。

(1)超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)  
(2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金  
(3)渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・検査料・予防接種料金・渡航手続代行料金)  
(4)お一人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」  
(5)日本国外の空港施設使用料、国際観光旅客税  
(6)港湾利用料、政府関連諸税等  
(7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

#### ●お部屋について

(1)部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスト付き客室をご用意するよう努めおりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

(2)可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを置いてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中央にひつっている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

#### ※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を踏み、ホテルの★の掲載を止めております。なお、これまで通りツアーアイテムやコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

#### ●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他の現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあります。その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

#### ●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

#### ●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00 08:00 12:00 16:00 18:00 22:00  
朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜

#### ●日程表中のマークについて

■

観光について: ●=1場所観光 ○=2場所観光 □=ユネスコ世界遺産

■

お食事: 繩=朝食 暈=昼食 タ=夕食 飯=機内食 □=食事なし □=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)

■

乗組物: ▲=航空機 ▲=バス ▲=列車 ▲=自動車 ▲=船 ▲=ロープウェイ

●

本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけよう、ツアーアイテムの写真を掲載するよう努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただけたものであります。

#### ●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款になります。ご旅行条件は、2025年1月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 ワールド航空サービス

東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都代田区有楽町1-5-1 日比谷マリニビル 4階 TEL: 100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

大阪支店 TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 TEL: 530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

名古屋支店 TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 TEL: 460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業者201号

WEBも  
どうぞ  
 https://www.wastours.jp

ワールド航空  
検索

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)  
 ボンド保証会員  
 協議会会員

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多港ビル2階 TEL: 812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 艾子

□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル5階 TEL: 060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アーバンビル 3階 TEL: 251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之



- ① 日本航空直行便でゆく  
ムガールの絢爛とマハラジャの栄華
- ② 名門ラッフルズ・ダンコールで優雅に寛ぐ  
アンコール遺跡の旅
- ③ 燃油サーチャージ込み スリランカ航空往復直行便利用・5つの世界文化遺産を訪問  
癒しの島・スリランカ周遊とアーユルヴェーダ体験の旅

極上のホスピタリティと  
異国の風が交差する場所で、  
心をゆるめる旅を。



インド・ウダイプール「レイク パレス ホテル」(イメージ)

日本航空直行便でゆく

# ムガールの絢爛とマハラジャの栄華

9日間



1746年、マハラナ・ジャガト・シン2世により避暑地として建てられた宮殿が豪華なホテルになりました

## ここに注目。旅のポイント

## ムガール文化の華 墓廟タージ・マハル

ムガール帝国第3代皇帝アクバルが都を置き、その後もムガール帝国の重要な街となったアグラ。細密で抽象的なイスラム・ペルシャ文化とのびやかで大陸的なインド文化が混じり合い生まれた、まさに「絢爛」と呼ぶにふさわしいムガール文化の粹をご覧いただけます。その代表格である世界遺産タージ・マハルは、第5代皇帝シャー・ジヤハーンが愛妃ムマターズ・マハルのために22年の年月を費やし完成させた白大理石の靈廟です。通常観光では日射しを浴びて白



タージ・マハルは朝の眺めもお楽しみいただけます(イメージ)



タージ・マハルは自由時間を設けてゆっくり観賞いただけます



## ツアープランナーより

インドを初めて訪ねる方にとって最大の見どころタージ・マハルは、中世を彩るムガール帝国が生んだ驚異の建築遺産です。アグラ城にフマユン廟、ファテープル・シクリ、世界遺産に登録された北インドの史跡の多くは、このムガール帝国の下で建設されました。またムガール帝国のうち、北西インドのラジャスタン州各地の藩王国を治めたのが、マハラジャたちでした。その代表的な街がジャイプールであり、ウダイプールです。北インドの魅力とはすなわち、ムガール帝国とマハラジャたちの遺産に集約されるのです。このツアーはまさしく、「ムガールの絢爛」と「マハラジャの栄華」を存分に味わえる、北インド・ハイライトの旅に仕上げました。さらにウダイプールでは、マハラジャの宮殿を改装した、世界に名を響かせる憧れのレイク・パレスに連泊。往復は日本航空直行便です。数多の魅力を持つインドの旅は、このツアーからお始めください。

## アグラ城がより赤く映える、夕暮れに合わせて訪ねます

アグラに連泊し、周辺を含めてムナー川の対岸にあるメヘタープ・バークからご覧いただけます。この英国式庭園は皇帝が自らの廟、黒タージを建設しようとしたといわれる、タージ・マハルのビューポイントです。



赤い砂岩が威容を際立たせる、アグラ城

## マハラジャが暮らす「ピンク・シティ」ジャイプール

ジャイプールはラジャスタン州に暮らすクシャトリア(王族・武人階級)を自称するラージプート族が築き、マハラジャの末裔が今も暮らしています。かつて各地の藩王として権勢を誇った各地のマハラジャも一種の象徴的存在になってきてはいますが、ジャイプールのマハラジャは今も絢爛豪華なシティ・パレスに暮らしています。ツアーでは連泊してシティ・パレスや世界遺産のジャンタル・マンタル(天文台)など主要な見どころをご案内します。



今もマハラジャの末裔が暮らすシティ・パレス



ジャイプールのシンボル、風の宮殿。ピンク・シティを象徴する建築です

## 湖畔に輝く「ホワイト・シティ」ウダイプール

16世紀、メワール王朝のマハラジャであるウダイ・シンが新たな首都として築いた町ウダイプール。多くが砂漠に覆われるラジャスタン州にあって、この町にはマハラジャが築かせた人造湖があり、豊かな水を湛えます。



人造湖ピチョーラ湖とウダイプールの町

ご宿泊 ホテル 憧れの宮殿ホテルに2連泊  
ウダイプール：レイク・パレス・ホテル

ウダイプールのピチョーラ湖に浮かぶ「レイク・パレス・ホテル」。湖に浮かぶホテルは、全117室の白亜の外観が印象的で、インドはもちろん世界でも有名な宮殿ホテルです。湖畔から宿泊者専用ボートでホテルへ向かうと、ここからは宿泊者だけが味わうことのできる特別な空間。部屋の装飾や調度品もさることながら、優雅な中庭でのティータイムやスパ体験、夕食後のバーラウンジなど、ゆっくりとホテル滞在をお楽しみください。(実費でのご案内となります)



噴水のある中庭のテラス席でおくつろぎください

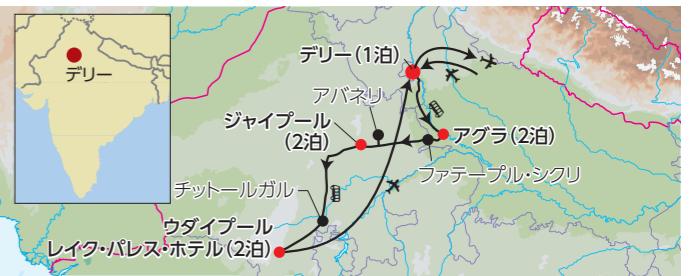


湖を眺めながらごゆっくり朝食を(イメージ)

## ご宿泊ホテル

- デリー：メトロポリタン・ホテル
- アグラ：グランド・メルキュール・アグラ
- ジャイプール：ジャイ・マハル・パレス・ホテル

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：日本航空

ソーラコード：IN181T

集合・日数・出発日	旅行代金
【羽田空港集合・9日間】 7月22日(火), 8月19日(火)	エコノミークラス利用 ¥498,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)	ビジネスクラス利用 ¥778,000
燃油サーチャージ別途目安：¥56,400：1月1日現在	

## 特別キャンペーン

## 全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ

日本各地より、日本航空にて東京(羽田・成田)までの国内線を片道8,000円の追加代金ご利用いただけます。  
但し割引条件がございますので各支店へお問い合わせください。  
※羽田～成田空港間のリムジンバス代はお客様ご負担となります。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港10:40発 → デリー 16:00 着	午前、羽田空港より日本航空直行便にてデリーへ。 着後、デリーのホテルにチェックイン。 (デリー泊) □機タ	
2	デリー 13:00 発 → アグラ18:00 着	午前、デリーの市内観光にご案内します。 ■フマユン廟、■クトゥブ・ミナールを見学。 昼食後、専用バスにてアグラへ。 夕刻、ホテルにチェックイン。 (2連泊)(アグラ泊) 朝昼夕	
3	アグラ	朝、ムナー川対岸より、朝日を浴びる■タージマハルを見学(注)。 ■イティマード・ウッダウラー廟も訪れます。 午前、世界遺産■タージ・マハルへ。 自由時間を設けてゆっくりと見学します。 (アグラ泊) 朝昼夕	
4	アグラ09:00 発 → ファテープル・シクリ → アバネリ → ジャイプール18:00 着	午前、専用バスにてジャイプールへ。途中、■ファテープル・シクリを見学。 午後、引き続き、ジャイプールへ。 アバネリ村の階段井戸■ンド・バオリにも立ち寄ります。 夕刻ジャイプールのホテルにチェックイン。 (2連泊)(ジャイプール泊) 朝昼夕	
5	ジャイプール	午前、■ジャイプール旧市街「ピンク・シティ」を散策。 ○風の宮殿、■シティ・パレス、■ジャンタル・マンタルを見学します。 午後、世界遺産■アンベール城を見学。遅めのランチは、城内の■13ADにてご用意しました。 夕刻は自由行動です。 夜、市内レストランにてラジャスタン民族舞踊をご覧いただけます。 (ジャイプール泊) 朝昼夕	
6	ジャイプール08:00 発 → チットールガル → ウダイプール18:00 着	午前、専用バスにてウダイプールへ。 午後、チットールガルに立ち寄り、ランチと■チットールガル城の見学。 夕刻、ウダイプールに到着。憧れの宮殿ホテル「レイク・パレス」にチェックイン。 夕食は宮殿ホテル内のレストランにて洋食のセットメニューです。 (2連泊)(ウダイプール「レイク・パレス・ホテル泊」) 朝昼夕	
7	ウダイプール	午前、湖岸にある■シティ・パレスや、■クリスタルギャラリーを訪ねます。 午後、自由行動です。ホテルでのアフタヌーンティーやスパ(いざれも実費)や、シティ・パレスでのお買い物などをお楽しみください。 夕刻は、ピチョーラ湖のボート遊覧をご案内します。 ご夕食は、ホテル内のレストラン「ニール・マハル」にてインド料理をお楽しみください。 (ウダイプール「レイク・パレス・ホテル泊」) 朝□タ	
8	ウダイプール11:30 発 → ウダイプール15:00 発 → デリー 16:20 着 デリー 19:05 発 →	午前、宮殿ホテルにてご出発までゆっくりとお過ごしください。 午後、国内線にてデリーに戻ります。 着後、航空機を乗り継ぎ、日本航空直行便にて帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
9	羽田空港06:45 着	朝、羽田空港に到着。 機□□	

注)天候によってはご覧いただけない場合がございます。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食4回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時6ヶ月以上 ■バスポート査証未使用用2ページ以上必要 ■査証代実費：3,900円 (2025年1月現在) ■査証取得手数料:6,600円(税込) ■査証用写真1枚(縦5cm×横5cm) カラー写真 背景は白色。顔の縦(頭からあごまで) サイズが2.5cm×3.5cm。目の位置から写真の底面までは2.9cm~3.5cm。正面向き。顔や背景に影の無いもの。スナップ写真よりデジタル加工されたものは不可。3ヶ月以内に撮影されたもの。肩のライン(肩から上)がはっきりしたもの。 ■バスポートのカラーコピーをお預かりします。

# 名門ラッフルズ・ダンコールで優雅に寛ぐ アンコール遺跡の旅 7日間



仮領時代の面影を漂わせる「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」

## ここに注目。旅のポイント

## 多彩で魅力的なアンコール遺跡を探訪します

アンコール朝は現在のシェムリアップ周辺を中心に、9世紀から15世紀にかけて続いた王朝でした。最盛期の12世紀から13世紀には、北はラオス、東はタイの東部、南はベトナム南部を占めるに至り、インドシナの強大国でした。この頃にアンコール遺跡を代表する、アンコール・ワットやアンコール・トム(バイヨン寺院)、タ・プロームなどが建設されました。また宗教は仏教が優勢になり、遺跡にはヒンドゥー教の神々だけでなく菩薩像が見られるなど、ヒ

ンドゥー教と仏教の影響が混在しています。ツアーでは多彩なアンコール遺跡をご案内します。



アンコール・トムの南大門に並ぶ阿修羅像



アンコール・ワット 実際に目の前にしたときには感動的です。中央の祠堂は神々が暮らす須弥山を表わしています

## 「クメールの微笑」で知られるバイヨン寺院

アンコール・トムは12世紀末、ジャヤ・ヴァルマン7世(在位1181年-1218年頃)によって築かれた都城です。一辺3キロメートル、高さ8メートルの城壁に囲まれ、その中央に建つのが、バイヨン寺院です。王は大乗仏教を篤く信仰し、寺院に立つ49本の塔には、東西南北の四面



「クメールの微笑」で知られるバイヨン寺院



環濠に囲まれた巨大なアンコール・ワット(イメージ)

## 世界最大級の石造建築 アンコール・ワット

アンコール・ワットを建造したのは、スールヤヴァルマン2世(在位1113年-1150年頃)。それまでの主流だったヒンドゥー教のシヴァ神ではなく、ヴィシヌ神を祀った寺院で、自身の菩提寺として建てられたともいわれます。南北1.3キロメートル、東西1.5キロメートルの環濠に囲まれ、



ジャングルの強い生命力を感じるタ・プローム

## ツアープランナーより

カンボジア北西部のシェムリアップ近郊で、アンコール王朝は9世紀に興りました。その後15世紀まで続いているなかで、幾度も遷都が行われました。王朝の栄華を伝える世界遺産の遺跡が各地に点在し、なかでもアンコール・ワットやアンコール・トムがよく知られています。このツアーではシェムリアップに4連泊し、近郊のアンコール遺跡を厳選しご案内します。観光の拠点となる宿泊ホテルは、「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」。1932年にシェムリアップ最初のホテルとして誕生した名門ホテルであり、この街にあるラグジュアリーホテルの中でも別格の雰囲気が漂います。世界指折りの遺跡を訪ねる旅を、さらにグレードアップしてお届けします。

## 【注目】4連泊ならではの訪問地

## 森の中にひっそりと眠る巨大寺院、ベンメリア

シェムリアップから約50キロメートル東に位置するベンメリア。全貌が明らかになれば、その規模はアンコール・ワットを凌ぐともいわれています。現在も修復されないまま森の中に眠り、発見当時のままの姿を留めています。12世紀、アンコール・ワットを建造したスールヤヴァルマン2世が築いたともいわれますが、地元の有力者たちが建設したという



アンコール・ワットより少し建造年代が早いベンメリア遺跡。形が似ていることから「東のアンコール・ワット」とも呼ばれます

## 【注目】4連泊ならではの訪問地

## アンコール遺跡の至宝、バンテアイ・スレイ寺院

10世紀、ラージェンドラヴァルマン2世の高官が建設した寺院。繊細な浮き彫りと彫刻は、アンコール遺跡群の中でも最も格調高く、洗練されています。なかでも有名なのが、女神デヴァター像。「東洋のモナリザ」と呼ばれ、気品と豊満さを兼ね備え、輝くばかりの美しさと妖艶な微笑みを湛えています。かつてこの地を訪れた作家、アンドレ・マルローが、その美しさに魅せられ、盗もう



アンコール・ワットより少し建造年代が早いベンメリア遺跡。形が似ていることから「東のアンコール・ワット」とも呼ばれます

## ご宿泊 ホテル 仮領時代の面影を漂わせる「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」

世界中の観光客が集まるアンコール遺跡群。滞在拠点となるシェムリアップには、いくつもの上質なホテルがあります。しかしながら風格と歴史を兼ね備えた名門ホテルといえば、「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」です。創業はカンボジアが仮領時代の1932年。アール・デコ様式に伝統的なクメール芸術の装飾を生かして設計されました。その後激動の時代をぐり抜け、1994年にラッフルズの冠がつくようになりました。大きな修復がなされ、1997年に再オープン。2019年にもリノベーションが施され快適さを増しましたが、昔ながらのクラシックな姿はそのままに。インドシナ最古といわれる木製エレベーターも残されています。優雅な滞在をお楽しみください。



シャンデリアにシーリングファンがあり、時代を超えてエレガントな雰囲気を楽しめます



インドシナ最古といわれる木製エレベーター レストラン1932 本格的なクメール料理を



利用予定航空会社:日本航空/カンボジア航空(ベトナム以遠)、ベトナム航空(ベトナム以遠) ツアーコード:SC126T

集合・日数・出発日 旅行代金

【羽田空港集合・7日間】 9月5日(金)、9月26日(金)	エコノミークラス利用 ¥398,000	ビジネスクラス利用 ¥678,000
----------------------------------	------------------------	-----------------------

(お一人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)

ビジネスクラス利用区間:羽田~ホーチミン間の往復(日本発着の国際線区間にのみ適用)

燃油サーチャージ別途日安:¥26,900:1月1日現在

## 特別キャンペーン 全国各地から片道¥8,000で成田・羽田へ

日本各地より、日本航空にて東京(羽田・成田)までの国内線を片道¥8,000の追加代金でご利用いただけます。  
但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。  
※羽田~成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22:25集合	深夜、羽田空港に集合。 (機中泊) □□□	
2	羽田空港01:25発 ホーチミン05:15着 ホーチミン08:10発 シェムリアップ09:40着 (ベンメリア)	深夜、 <b>日本航空</b> にてホーチミンへ。 着後、航空機を乗りかえシェムリアップへ。 着後、密林に眠るアンコール遺跡、 <b>●ベンメリア</b> を見学します。 午後、名門「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」にチェックイン。優雅に4泊滞在いたします。夕食はホテル内の「カフェ・ダンコール」にて。 【4連泊】(シェムリアップ「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」泊) 機上夕	
3	シェムリアップ (タ・プローム) (アンコール・トム) (アンコール・ワット)	午前、樹木と遺跡が融合した <b>●タ・プローム</b> の見学。 その後、 <b>バイヨン寺院</b> などかつての王宮内の遺跡 <b>●アンコール・トム</b> の観光へご案内します。 午後、順光の時間帯に <b>●アンコール・ワット</b> の見学へ。 夕刻、ホテルにてゆっくりとお過ごしください。 (シェムリアップ「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」泊) 朝上□	
4	シェムリアップ (ニヤックボアン遺跡) (トンレサップ湖遊覧)	午前、4つの池に囲まれた <b>●ニヤック・ボアン</b> 遺跡を見学。 その後、シェムリアップ中心部の工芸技術校 <b>●アーティザン・アンコール</b> 見学とショッピングへご案内します。 昼食後、 <b>●アンコール国立博物館</b> を見学。 午後、この時期は、たっぷりと水を湛える <b>トンレサップ湖</b> へ。湖をボート遊覧し、水上の家屋や水上教会、広大な景観をお楽しみください。 (シェムリアップ「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」泊) 朝上□夕	
5	シェムリアップ (バンテアイ・スレイ) (クメール宮廷料理)	午前、「東洋のモナリザ」で有名な <b>●バンテアイ・スレイ</b> の見学へ。 昼食後、シェムリアップに戻り、 <b>○オールドマーケット</b> 周辺の散策とフリーランチタイム。 午後、ホテルにてゆっくりとお過ごしください。 <b>夕食は、ホテルのメインダイニング「1932」(旧ル・ダンコール)にてクメール料理をお召し上がりください。</b> (シェムリアップ「ラッフルズ・グランドホテル・ダンコール」泊) 朝上□夕	
6	シェムリアップ (タ・プローム) (アンコール・ワット)	午前、チェックアウトまでホテルにてゆっくりとお過ごしください。 昼食後、空港へ。 夕刻、シェムリアップより航空機にてハノイへ。 着後、航空機を乗り換え、 <b>日本航空</b> にて帰国への途へ。 (機中泊) 朝上□夕	
7	羽田空港06:50着	朝、羽田空港に到着後、解散。 機□□	

※ニヤック・ボアン遺跡は修復工事中のため、一部立ち入れない箇所がございます。

## ご旅行条件とご注意

■最少催行人員: 10名様 ■食事: 朝食4回、昼食4回、夕食2回 ■添乗員: 羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間: 入国時6ヶ月以上 ■バスポート査証料: 見開き2ページ以上必要 ■カンボジア査証代実費: 6,600円 (2025年1月1日現在) ■査証取得手数料: 6,600円(税込) ■査証用写真: 1枚(縦4.5cm横3.5cm)。カラー写真(3ヶ以内)に写真店やボックス写真で撮影したもの。ご自身で撮影されたスナップ写真およびデジタル加工・修正されたもの、パソコンからの印刷、白黒写真は申請にご利用いただけません。 ■バスポート: 本体をお預かりします。

